

参加にあたって

(1) 参加申込

本校のHP (<https://shc.edu.gunma-u.ac.jp/>)

もしくは下記QRコードの申込フォームより10月31日(月)までにお申し込みください。

(2) 参加費 無料

対面参加

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取組にご協力ください。
- ・後日、健康チェック表をメールにて送付しますので、当日受付にて健康観察表の提出をお願いします。
- ・群馬県の感染症警戒レベルによりオンラインでの参加に変更をお願いすることがあります。また、警戒レベルに合わせて対面での参加を県内の方に限定することがあります。
- ・感染症拡大防止に向けた取組の観点から対面での参加人数に上限を設けています。上限に達した場合には、締切前に申込を終了させていただくことがあります。
- ・学習指導案は申し込みのあったアドレスに電子ファイルで送付します。受付での資料配付は行いませんのでご持参ください。
- ・当日、昼食の販売はありませんので、ご持参くださいますようお願いいたします。
- ・駐車場等、交通案内については後日メールにて送付します。

オンライン参加

- ・GoogleMeetを使った、ライブ配信を行います。
- ・オンラインでは、全体会、一般授業、意見交換会、提案授業、授業研究会、シンポジウムのすべての内容に参加することができます。
- ・学習指導案やライブ配信用のミーティングルームのアドレス等は申し込みのあったアドレスに送付します。
- ・公開研究会の主旨から、授業のライブ配信のみの閲覧はできません。意見交換会もしくは授業研究会への参加をぜひお願いいたします。
- ・授業研究会はオンライン参加の方同士でのグループ協議を予定しています。



対面参加を希望する方



オンライン参加を希望する方

〈問い合わせ先〉群馬大学共同教育学部附属特別支援学校

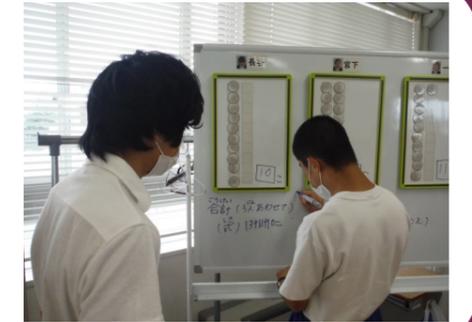
〒371-0032 群馬県前橋市若宮町二丁目8-1

TEL 027-231-1384 FAX 027-234-4852

E-mail:shc@ml.gunma-u.ac.jp 校内教頭 濱野 香織 研究主任 小島 靖弘

第43回 群馬大学共同教育学部

附属特別支援学校 公開研究会



研究テーマ

子どもが自ら考え、学び合う授業実践 ～資質・能力の育成に向けた「個別最適な学び」と 「協働的な学び」へのアプローチ～ (2年計画の1年次)

本校では昨年度までの研究成果を踏まえ、本年度より新たな研究テーマを設定し取り組んでいます。教育の今日的課題としての「個別最適な学び」と「協働的な学び」の実現に向け、この二つの学びが、特別支援教育においてどのような意義を持つのか、これら二つの学びを両立させるためにはどのような支援が必要なのかを明らかにすることによって、手立てとして具体化し、子どもが自ら考え、学び合うことができる授業実践をめざしています。今年度は特に、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を主眼として、特別支援学校におけるこれら二つの学びとは何かをこれまでの授業実践からアプローチしたいと考えています。この公開研究会では、授業の提案及び検討会を実施し、授業改善のため意見交換をさせていただきます。また、宇都宮大学の石川由美子氏、群馬大学の河内昭浩氏、澤田麻衣子氏、霜田浩信氏によるシンポジウムを開催し、様々な視点から「個別最適な学び」と「協働的な学び」を考える機会にしたいと思います。奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

群馬大学共同教育学部附属特別支援学校 校長 木山 慶子

期 日

令和4年11月11日(金)

今年度の公開研は、対面参加とオンライン参加(ライブ配信)の同時開催です。

主催：群馬大学共同教育学部附属特別支援学校

後援：群馬県教育委員会 群馬県特別支援学校長会

群馬県特別支援学級・通級指導教室設置学校長会

一般授業（9：40～10：30）※意見交換会対象授業

学部	単元（題材）名	授業者	指導・助言者
小学部	生活単元学習 「おきにいらんどを つくって あそぼう！」	宮前 篤嗣	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 木村 素子 先生
		横堀 莊子	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 阿尾 有朋 先生
		長田 紗綾	
中学部	美術科 「うごくとうなる？ いろいろな絵」	真下 和将	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 中村 保和 先生
		山口 哲平	群馬大学 共同教育学部 美術教育講座 林 耕史 先生
		小倉 彩	
高等部	音楽科（器楽） 「みて きいて のって 音を合わせよう」	島田 大樹	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 金澤 貴之 先生
		小越 薫子	群馬大学 共同教育学部 音楽教育講座 菅生 千穂 先生

提案授業（11：20～12：10）※授業研究会対象授業

学部	単元名	授業者	指導・助言者
小学部	国語科（読むこと） 「どんなおはなし？ みんなでよう！」	山田 茅穂	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 霜田 浩信 先生
		金重 和也	群馬大学 共同教育学部 国語教育講座 河内 昭浩 先生
		長田 紗綾	
中学部	数学科（測定） 「くらべよう はかるう ～ふとく宅配ゲーム～」	金子 芽衣	高崎健康福祉大学 人間発達学部 子ども教育学科 浦崎 源次 先生
		小林 弥生	群馬大学 共同教育学部 数学教育講座 澤田麻衣子 先生
高等部	作業学習（農園芸） 「新製品の規格づくり ～冬のハーバリウム～」	吉田 恵理	群馬大学 共同教育学部 特別支援教育講座 金澤 貴之 先生
		関口 紘樹	東京福祉大学 保育児童学部 保育児童学科 上田 征三 先生

8:30	9:00	9:25	9:40	10:30	11:05	11:20	12:10	13:10	14:30	14:45	16:25	16:35
受付	全体会	移動	一般授業	意見交換会	移動	提案授業	昼食 休憩	授業研究会	移動	シンポジウム	閉会	

◇シンポジウム（14:45～16:25）

特別支援教育における『個別最適な学び』と『協働的な学び』を考える

今現在、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子どもたちの多様な個性を最大限に生かす「協働的な学び」の一体的な充実が図られることが求められています。特別支援教育では、従前から「個別最適な学び」に関して指導の個別化を図り、一人一人のニーズに応える教育を行ってきました。特別支援学校において、学習の個性化、協働的な学びをどのように捉え、取り入れることで一体的に充実させていくことができるのかについて、一緒に考えませんか。

シンポジスト

「個別最適な学び」「協働的な学び」の一体的な充実とはどういうことなのか。「指導の個別化」と「学習の個性化」をどう実現するのか考えてみませんか。



河内 昭浩 先生
群馬大学共同教育学部
国語教育講座 准教授

「協働的な学び」の難しさを感じてる方も多いのでは。特別支援教育と数学科における「協働的な学び」の難しさと一緒に向き合ってみませんか。



澤田 麻衣子 先生
群馬大学共同教育学部
数学教育講座 准教授

特別支援学校における「協働的な学び」とは。知的障害児、発達障害児のコミュニケーション発達とその支援から「協働的な学び」について考えてみませんか。



石川 由美子 先生
宇都宮大学共同教育学部
教授

コーディネーター

特別支援教育における「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実について、様々な視点から一緒に考える機会としませんか。



霜田 浩信 先生
群馬大学共同教育学部
特別支援教育講座 教授